

平成 21 年度～23 年度 習志野市事務事業評価表

1. 事務事業基本情報

事業名	No.76 学力向上推進事業			担当課	指導課・総合教育センター		予算費目名	款	項	目	
事業概要 及び目的	千葉県標準学力調査を市内小中学校で実施し、基礎学力の定着度を測定することで、学習指導改善の方策を提言する。  平成22年度より習志野市独自の学力調査を実施し、学習指導改善に向けて提案授業をし、改善を図っていく。			成果指標	調査実施校の資料提供 平成22年度から学習指導改善授業提言		年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
					予算額(単位:円)	392,000	384,000	2,108,000	2,211,000		
					決算額(単位:円)	383,235	383,575	2,079,987			
					従事職員数	17	20	17			
事業の 位置づけ	章	1	豊かな人間性と暖かさを育むまち	★左記施策(号)との結び付き 市内小中学校の基礎的・基本的学力を測定し、学習指導改善の方策を提言することにより、市内児童・生徒の学力向上に寄与し、小中学校教育の充実に結びつく。	従事延べ日数	170	100	150			
	節	1	豊かな人間性を育む教育の推進		民間活力の導入	現状は? : <input checked="" type="checkbox"/> 実現している <input type="checkbox"/> 将来可能性はある <input type="checkbox"/> 将来困難だが可能性はある <input type="checkbox"/> 余地なし					
	項	2	次代をひらく学校教育の充実			相手は? : <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input checked="" type="checkbox"/> 企業・学校等					
	号	2	小中学校教育の充実			形態は? : 補助					

2. 進捗状況

平成21年7月21日記入				平成22年6月16日記入				平成23年4月18日記入						
年度	21年度評価(20年度実施した事項についての評価)				22年度評価(21年度実施した事項についての評価)				23年度評価(22年度実施した事項についての評価)					
実施計画上の予定	実施	実施計画の予定 年度終了後	実施	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画 上の予定	実施	実施計画の予定 年度終了後	実施	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画 上の予定	実施	実施計画の予定 年度終了後	実施	★継続している事項、 未着手事項がある理由
完了した事項	・小学校 国語・算数(1~6年)、中学校 国語・数学・英語(1~2年)について結果分析をし、指導改善の提言を冊子にまとめ、全小中学校に配布。				・小学校 国語・算数(1~6年)、中学校 国語・数学・英語(1~2年)について結果分析をし、指導改善の提言を冊子にまとめ、全小中学校に配布。				・小学校 国語・算数(1~6年)、中学校 国語・数学・英語(1~2年)について結果分析をし、指導改善の提言を冊子にまとめ、全小中学校に配布。					
継続している 事項					・				・					
未着手事項					・				・					
改善案	成果指標				成果指標				成果指標					
	実績値 100%		達成率 100%		実績値 100%		達成率 100%		実績値 100%		達成率 100%			

3. 今後の方向性

※課内協議を経て管理職が記入してください。				平成21年7月30日協議実施				平成22年6月16日協議実施				平成23年4月18日協議実施								
今後の方向性	成果の方向性	拡充							○	成果の方向性	拡充									
		現状維持									現状維持									○
*根拠欄は、なぜその「成果の方向性」を選んだか?なぜその「コストの方向性」をえらんだか?別紙「評価の視点」を参照してください。		縮小									縮小									
		休廃止									休廃止									
	休廃止 縮小 現状維持 拡充 コストの方向性				休廃止 縮小 現状維持 拡充 コストの方向性				休廃止 縮小 現状維持 拡充 コストの方向性											
	★上記を選択した根拠 授業改善が図られることで教職員の指導力向上につながり、児童・生徒の学力向上が図られるので継続して取り組むことが必要である。				★上記を選択した根拠 22年度より、習志野市独自の学力テストを小学校4年と中学校2年で実施し、その結果を分析し、指導方法の改善を図っていく。				★上記を選択した根拠 22年度よりスタートした習志野市独自の学力テストを小学校4年と中学校2年で実施し、その結果を分析し、指導方法の改善を図っていく。											
方向性を実現するため実施すること(改革案)	習志野市学習指導改善委員会で調査結果を分析し、指導方法改善の指針を示し、具体的な授業改善を図っていく。				習志野市学習指導改善委員会で習志野市学力調査結果を分析し、学力向上のための指導方法改善提案授業を実施し、具体的な授業改善を図っていく。				習志野市学習指導改善委員会で習志野市学力調査結果を分析し、学力向上のための指導方法改善提案授業を実施し、具体的な授業改善を図っていく。											
前年度改革案の実施状況	■実施 □一部実施 □検討中 □その他 ★実施以外は具体的に記載してください。				■実施 □一部実施 □検討中 □その他 ★実施以外は具体的に記載してください。				■実施 □一部実施 □検討中 □その他 ★実施以外は具体的に記載してください。											